



1



2



3



4



5

“NE.blood 21”は精力的に制作、発表活動を行う東北・北海道在住若手作家を紹介するシリーズ企画です。美術館とアーティストとの新しい関係を模索しつつ、作家同士のネットワーク形成を頭に置き複数の作家の個展を開催しています。第72回目となる本展では宮城県仙台市在住の作家 落合香木(おちあい・かなぎ)を紹介します。

落合は1988年宮城県仙台市生まれ、2012年に東北生活文化大学生生活美術学科生活美術学科研究生修了。仙台を拠点にタイル・モザイク作品を制作、国内外の個展・グループ展等にて作品を発表するなど、精力的に活動しています。

ピース(点)の集積によって形象を生み出すモザイク技法に対して、落合はモチーフの形象を点でなぞらず、必要な形をタイルから割り出すことで表現します。一般的なモザイク技法とは一線を画す、落合独自の手法と言えます。

タイルをニッパーで割る行為はどこか背徳的で、薄氷を渡るような独特の緊張感を伴います。切り出された破片の鋭角的なエッジがパズルのようにかみ合う画面からは、モチーフである少年たちの刹那のつぶやきが聞こえてくるようです。



6

落合香木 <Ochiai Kanagi>

- 1988 宮城県仙台市出身
- 2011 東北生活文化大学生生活美術学科卒業
- 2012 東北生活文化大学生生活美術学科生活美術学科研究生修了

現在、仙台を中心にモザイク作家として活動中

【個展】

- 2012 「こどものことば」/SARP(仙台)
- 2013 「こどもといと」/SARP(仙台)
- 2015 「もの言わぬ子」/SARP(仙台)
- 2016 「然るべき日」/晩翠画廊(仙台)
- 2017 「50 面相」/Gallery・Shin(多賀城)
- 2018 「白い午後」/SARP(仙台)
- 2019 「存在した日」/晩翠画廊(仙台)

その他、グループ展等 多数

1—【あちらこちら】2012年/アートクラフトタイル/H87×W105cm

3—【4月と雨】2014年/アートクラフトタイル/H75×W105cm

5—【数字のこども】2009年/アートクラフトタイル/H104×W117cm

※全作品一技法＝タイルモザイク

2—【号令と空言Ⅰ】2018年/アートクラフトタイル・スタイロフォーム/H35×W35cm

4—【6月と境】2017年/アートクラフトタイル・モルタル/H90×W110cm

6—【8月と嘘】2018年/アートクラフトタイル・モルタル/H60×W150cm

リアス・アーク美術館ご利用案内

常設展—①美術作品展 ②歴史民俗資料展＝方角日記—海と山を生きるリアスなくらし— ③東日本大震災の記録と津波の災害史展
常設展観覧料＝一般:500(400)円/大学・専門学校生:400(300)円/高校生:300(200)円/小・中学生:150(100)円 ※①内は20名以上の団体料金
ワークショップ＝土・日を中心に開催するオープンアトリエ/レストラン「キッチンスペース夢の舎」＝地元食材中心の創作料理をご提供

交通のご案内＝【JR】東北新幹線[一ノ関駅]～大船渡線[気仙沼駅]下車、東北新幹線[仙台駅]～気仙沼線[気仙沼駅]下車
※気仙沼線[柳津駅]～[気仙沼駅]間、大船渡線[盛]～[気仙沼]間はBRTにて運行中 ※気仙沼駅からタクシー(約20分)をご利用ください。「タクシー割引券」と「当館常設展観覧券引換券」のセットクーポンが気仙沼駅前観光案内所、気仙沼観光コンベンション協会(Tel:0226-22-4560)で販売中。【お車】東北自動車道[一関IC]から国道284号線経由約50km:70分/三陸自動車道[気仙沼中央IC]から国道45号線経由約15分/仙台市から約120km:150分/石巻市から約70km:80分/岩手県陸前高田市から約25km:35分 ◆無料駐車場あり(37台・大型5台)【バス】高速バス[仙台～気仙沼]高速道路(2ルート)経由(約160分)、特急バス[一関～気仙沼](約75分) ※バス・BRTに関する詳細は関係機関へお問い合わせください。

同時開催

N.E.blood 21
vol.172 OZAKI SHINPEI EXHIBITION
尾崎森平展

【宮城県在住/絵画・版画】

